

認知症の人も家族も、いつまでも安心して暮らせる地域づくりを目指して

認知症の経過と地域のかかわり ～認知症ケアパス～

認知症は下表のように進行していきます。その段階ごとに、適切な支援や利用できるサービスがあります。認知症ケアパスとは、認知症の進行に応じて「いつ」「どこで」「どのような医療や介護サービス」が受けられるか、といったケアの流れをまとめたものです。(この表は認知症の進行を表すものであり、介護度を表すものではありません。)

認知症の段階	軽度認知障害(MCI) 5年前後で約半数が 認知症を発症	認知症の疑い	認知症を有するが 日常生活は自立	誰かの見守りがあれば 日常生活は自立	日常生活に手助け・ 介護が必要	常に介護が必要
本人の様子	健康な状態と認知症の中間段階(グレーゾーン)、認知症ではない 	●ものの忘れが多い ●物の名前が出てこなくなった ●同じことを何回も聞く、話す ●外出をしなくなった ●電話をかけなくなった ●元気がなくなった ●ささいなことで怒りっぽくなった ●不安を訴える 〇〇先生のところで相談してみようか? 	●いつも探し物をしている ●新しいことがなかなか覚えられない ●リモコンや家電製品の使い方が分からないことがある ●今までできていたこと(料理や片付け等)にミスがあるが、一人での生活ができる ●言おうとしている言葉がすぐに出てこない 	●道に迷うことが目立ってきた ●薬を飲み忘れる ●電話や訪問者への応対ができない ●一人になると怖がったり、寂しがったりする ●今までできていたこと(買い物や公共料金などの支払い等)ができなくなってきた ●バスや電車を使って、一人で出かけられなくなる ●財布などを盗られたという妄想が現れる お母さんが野菜を切ってくれて助かるよ 	●時間や日付けが分からない ●自宅が分からない ●食事や着替え、トイレ等がうまくできない ●介護の必要性を理解できず抵抗する ●現実にはない物が見えたり、聞こえたりする 極楽だなあ... 	●生活全般(入浴・排泄・更衣等)に介助が必要 ●言葉でのコミュニケーションが難しい ●介護だけでなく、声掛けも拒むことがある ●目的なく歩き回るように見える こんにちは  お父さん、先生が来ましたよ 
相談	高齢者支援総合センター(認知症地域支援推進員(P22))・高齢者みまもり相談室(裏表紙) 認知症初期集中支援チーム(P22) かかりつけ医 認知症疾患医療センター(P22) 高齢者福祉課 介護保険課 健康推進課 ケアマネジャー					
家族支援	オレンジカフェすみだ(P26) 認知症家族介護者教室(認知症家族会)(P26) 男性介護者教室 (ケアMENすみだ)(P26)					
医療・介護・生活支援サービス等	診断する(かかりつけ医 認知症疾患医療センター(P22)) 自宅で医療・看護を受ける(P22) 自宅で食事や入浴など日常生活の手伝い(訪問介護(P23) 訪問入浴介護(P23)) 通う(デイサービス(P23) デイケア(P23) 認知症対応型 デイサービス(P23)) 泊まりと通いと訪問(小規模多機能型居宅介護(P23) 看護小規模多機能型居宅介護(P23)) 一時的な泊まり(ショートステイ)(P23) 総合事業(訪問、通所型) 短期集中予防サービス、通ってリハビリ・レクリエーション・食事・入浴等のサービスを受けられる(P24) 困りごと(すみだハート・ライン21事業(P24) ミニサポート事業(P24) 配食みまもりサービス(P24) シルバー人材センター家事援助サービス(P24) 見守りGPS・見守りシール(P25)) 専門的な相談(権利擁護センター(成年後見制度)(P25) すみだ消費者センター(P25))					
すまい・施設	グループホーム(P23) 特養(介護老人福祉施設(P23)) 老健(介護老人保健施設(P23))					